



令和4年2月21日

発行 美保だいせん会
印刷 東京印刷株式会社

令和4年 成人祝賀行事を開催

16名の隊員が式典に参加

今年も同行事も新型コロナウイルス「食を見合わせ、新成人と関
ナウイルス感染拡大対策の 係者のみに参加しての開催
ため、ご来賓の出席及び会」となった。

1月14日(金)、美保基地は3輸送隊小講堂において成人祝賀行事を開催した。



新成人全員で記念撮影

式では、新成人たちが名
前を読み上げられると、檀
上に上がり、新成人の決意
を書いた色紙を手を持ち、
それぞれが決意表明を実施
した。

次に與儀美保基地司令か
ら新成人たちに記念品が贈
られた。その後、新成人を
代表して、整備補給群補給
隊・青木一茶士長が新成人
としての決意を述べた。青
木士長は「新成人の門出を
迎えることが出来たのも両
親、職場の上司、同僚など
多くの方々の支えがあつて
のことと思います。世の中
は、新型コロナ
ウイルスの
影響により生
活環境が一変
し、今まで当
たり前に出来
ていたことが
制限され、不
自由な思いを
感じたことで
コロナ禍前の
何気ない日常
がとても愛お
しく感じま
す。しかし、
時間の経過と
ともにこのコ
ロナ禍におい



決意の言葉を述べる補給隊・青木士長



與儀基地司令が記念品を贈呈

でも楽しみを見つけれら
るようになりまし。現在の
状況に不安を感じているの
は事実ではあります。私
たちはこの困難を必ず乗り
越えられるものと信じてい
ます。私たちは自衛官とし
て、まだまだ未熟ではあり
ますが、人のために役立ち
たいとの強い思いを抱き、
自衛官という厳しい道を選
びました。私達は「若さ
を武器として多種多様化す
る任務を遂行するため、引
き続き心身の練磨と技能の
習得に努め部隊任務遂行の
一翼を担うことをここに誓
います。」(要旨)と述べた。
最後に、基地准曹士先任
の柴田准尉から、新成人た
ちにお祝いの言葉が贈られ
成人祝賀行事は終了した。

美保基地司令が 感謝状を贈呈 5名の方々に感謝状と記念品

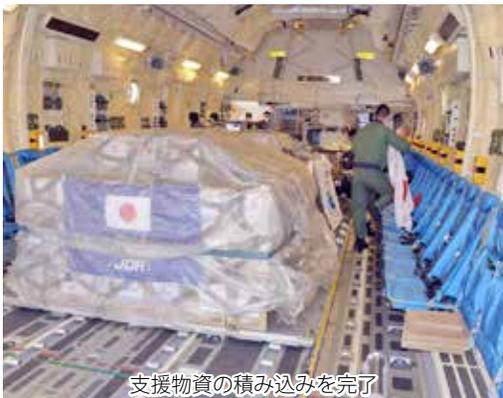
令和3年度、美保基地司
令感謝状の贈呈式が実施さ
れた。
感謝状の贈呈は今年度も
新型コロナウイルス感染拡
大防止のため、基地での贈呈
式は1名の方のみとし、受
賞者の方々のご自宅等に伺
いお渡しする方式で5名の
方々に感謝状が贈呈された。
受賞された方々は、航空自
衛隊及び美保基地に対して
基地の活動を支援し、あら
ゆる機会を捉えて防衛基盤
の拡充に努め、円滑な基地
の運営に貢献されるとも
に、基地行事等に積極的に
参加して、隊員やその家族
との親睦を深め、隊員の士
気の高揚に寄与された。また、
星達の宴店主は基地厚生セ
ンター内で9年余の間、職



隊員の見送りの中出発するC2輸送機

C2輸送機を 国際緊急援助活動に派遣 救援物資の空輸を実施

1月22日(土)、輸を実施し
第3輸送航空隊は、
大規模噴火と津波
により被災したト
ンガ王国に対し国
際緊急援助活動と
してC2輸送機を
派遣した。
同機は現地では不
足している飲料水
や火山灰を取り除
く高圧洗浄機、ゴ
グル、防塵マスク
等の支援物資を活
動拠点であるオー
ストラリアまで空



支援物資の積み込みを完了



星達の宴 店主 須美 香織様



鳥取県婦人防衛協力会 原田 貴久美様



美保基地協会副会長 池口 由紀彦様



美保基地協会 木村 俊明様



天馬美保基地協会幹事 松本 省吾様

くことが出来ました。この
感謝状に恥じることはない
よう今後も基地の皆さんを
支えていきたいと思ひます。
との言葉を頂いた。
日本全国、どこであらう
とお酒のない所はない。47都
道府県はどこに行っても酒蔵
は必ずあり、その味わいは酒
蔵ごとに個性豊かで、飲む
たびに新たな出会いや発見が
ある。最近ではコンビニエンス
ストア等でも手軽に購入でき
るところも増え、日本酒だけ
でなく国産のワインやウイ
スキー、更にはクラフトビールと
いったその地域独自のアルコ
ール類も数多く購入出来るよ
うになった。現在、私が勤務
している鳥取県には日本酒は
勿論のこと、ワイン、ウイ
スキー、クラフトビールなどの酒
蔵(醸造所)が所在しており、
お酒の大好きな私的には愛す
べき土地となっている。
今回、私はお酒からその
土地に惚れるということを紹介
させて頂いたが、皆さんも
きっと、鳥取県や高根県の素
晴らしさを体感できる趣味
が見つかるはずである。先ず
は、好きなものを見つけ、こ
の山陰の地に惚れることから
始め、日ごろの任務を充実さ
せてみてはいかがであらうか。
【惚れる女房がない人】



F4EJ改の地上展示 開始記念式典を開催

美保基地の新たな見学スポットに



F4EJ改を見学する参加された方々

1月7日(金)、美保基地南地区展示場において、百里基地からラストフライトで当基地に降り立ち、昨年度、用途廃止となった第7航空団第301飛行隊F4EJ改439号機(通称「与作(ヨサク)」)の展示開始記念式典を開催した。

式典には、基地が所在する境港・米子両市長をはじめ基地周辺自治会長及び基地協力団体関係者が臨席され記念のテープカット(写真)を実施した。

式典は初めに主催者である與儀孝美保基地司令が挨拶を述べたのに続き、ご来賓の方々を代表して、伊木隆司米子市長、外園至つばさ副会長からの祝辞を頂戴した後、記念のテープカットを実施した。

同機は基地の外から地域の皆様に見学してもらえるよう県道沿いの基地南地区の展示場にYS・11、C・1とともに展示されている。

また、機首方向を日本の名峰、中国地方の最高峰たる伯耆大山に向けてのことに引き続き、日本をまた中国地方を見守って欲しいとの想いを託して配置した。

除雪隊編成完結式を挙行

降雪時は24時間体制で対応



令和3年12月15日(水)、美保基地は冬の降雪に備え、飛行場地区において基地除雪隊の編成完結式を挙行した。

基地除雪隊は除雪隊長の基地業務群司令・西野孝司2佐が指揮を執り、美保基地司令・與儀1佐に対して編成完結報告を実施した。

與儀司令は除雪隊員達を前に「今年には昨年を引き続き降雪の機会が多いと見込まれています。諸官の働きは、航空機を運用する部隊として、我々が課せられた任務を遂行する上で、決して欠かすことのないものではない状況にあり、美保飛行場を利用する海上保安庁並びにドクターヘリの運用を支



車両行進の様子

えるとともに、民間共用空港としての機能を確実に維持することで、基地周辺の皆様や、この地域を訪れる国内外の方々に、安心・安全を提供するという大変重要な役割を担っています。

諸官達、除雪隊の隊員は昼夜を問わず、24時間除雪に備えて待機し、ひとたび出動となれば速やかに除雪に向かわなければなりません。身を切られるような極寒、大荒れの風雪に晒されることもありますが、そのような状況にあっても、確実に飛行場の機能を維持し続けることこそが、諸官の果たす



編成完結報告を実施する西野除雪隊長

最後に、除雪隊車両による車両行進が実施され編成完結式は終了した。



式典参加者による記念のテープカット

空中輸送員転落事故を経て

私たちは何を考えるか

令和3年12月16日、美保基地において、平成8年12月17日に発生したC・1からの空中輸送員転落事故当時、第403飛行隊に空中輸送員として所属していた、美保基地OBの永妻浩二さんに当時の状況を語って頂きました。飛行群の隊員約60名が貴重な機会に耳を傾けました。

講話の冒頭、故・岡本3曹について「小回りが良く生真面目な後輩でした。模擬訓練であっても、まるで物を実際に搭載しているかの如く点検を正確に実施していました。当時、上空で貨物扉を開放したときも

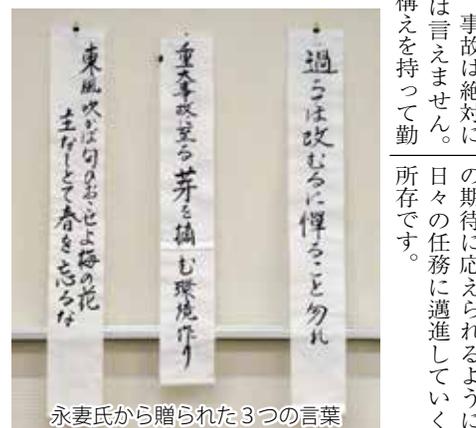


講話中の永妻浩二氏

業をしていたと推測しました。本当に真面目な隊員でした。」と語られました。

永妻さんは、3つの言葉を私たちに送ってくださいました。

「重大事故に至る芽を摘む環境作り」です。ミスを起こさない人は誰もいません。ちよっとしたミスを頭ごなしに怒ったりすると、疑問に思ったことを発言しづらい環境になって



永妻氏から贈られた3つの言葉

僕のおとうさん

溝口一茶(12歳)・隼也人(4歳)・愛斗(2歳)・央桃(0歳)

第403飛行隊 溝口 大将 1尉

僕のお父さんは布団をたたむのが上手です。みんなが起きたあと、あっという間にたたんでしまいます。本当はもう少しゴロゴロしたいけど、布団がないので仕方なく朝ご飯を食べます。

それからアイロンがけも上手です。お母さんも、お父さんのアイロンがけには文句を言いません。職場でも家でも頑張るお父さん、お疲れ様。

一茶 よく抱っこしてくれるけど、ゴツゴツして痛いんです。

隼也人 お父さん、お菓子ちょうだい！

愛斗 抱っこしてー！

央桃



左から：央桃くん 一茶くん 愛斗くん 隼也人くん

ました。1つ目は「過ちは改むるに憚ること勿れ」です。この言葉は、間違いを犯したと認識したら躊躇せず改めるべきであるという意味です。昔島事故の時、5機編隊の内の誰かが異変を感じとり、声に出していたら事故は起こらなかったであろうと話されました。事故が起きる前に、誰かが疑問に思ったことを声に出すことで、多くの事故が未然に防げるといふことです。2つ目は、「重大事故に至る芽を摘む環境作り」です。ミスを起こさない人は誰もいません。ちよっとしたミスを頭ごなしに怒ったりすると、疑問に思ったことを発言しづらい環境になって

決心しました。ミスをしない人間はいません。日頃の生活から、事故が起きる可能性は十分にあると認識し、危険予知しながら生活しようと感じました。退官されても、飛行安全を願われ、我々に講話してくださった永妻さんに感謝を申し上げますとともに、先輩方の期待に応えられるように日々の任務に邁進していく所存です。

今年もサンタがやって来た!

美保基地がクリスマスドロップイベントを開催



サンタさんプレゼントをありがとう

投下された。その後、着陸した同機から、サンタクロースやトナカイに扮した隊員が登場すると園児たちから何度も大きな声で「サンタさん」と叫ぶ声が響いた。サンタクロースからプレゼントを貰った園児たちは元氣一杯の声で「ありがとう」とお礼の言葉を返した。園児たちからはプレゼントのお礼として「あわてんぼうのサンタクロース」の歌と踊りが披露され参加した隊員から大きな拍手が起こっていた。

令和3年12月20日(月)、美保基地は恒例のクリスマスドロップを開催した。クリスマスドロップとは、米空軍がクリスマスからの時期にサンタクロースからのプレゼントとしてマイクロネシア諸島の子供たちに衣料品やお菓子等を航空機から投下するボランティア活動で、航空自衛隊の輸送機も参加している。美保基地でも毎年、クリスマス時期に通常の物流投下訓練にアレンジを加え、地元の園児たちに喜ん



C2輸送機に手を振る園児たち



どれも素敵な作品ですね

園児たちからの贈り物

クリスマスドロップのお礼が届く

美保基地で開催した「クリスマスドロップ」のイベントに参加してくれた境港市内に所在する「わたり保育園」の皆さんから素敵な贈り物が届いた。贈り物は、園児たちが参加したクリスマスドロップでサンタクロースやトナカイに扮した隊員達からプレゼントを貰ったことへのお礼の言葉や、「お仕事頑張っ

故事成語

No.246 涸沢の蛇

●うまく相手を利用して、お互いに利益をえること。



ふるさとバンガイ

揚げもみじのすすめ!

～広島県廿日市市～

整備補給群補給隊燃料小隊 谷本 雄平 2曹

だいせん新聞読者の皆さん、こんにちは。今回は私の故郷、広島県「廿日市市」

（はつかいちし）の隠れたグルメをご紹介します。よく「あまかいちし」と間違われますが、20日（はつか廿日）に市場の廿日市と覚えてください。



もみじ饅頭のてんぷらです。美味しそうですね。



左から：施野1士 岩田1士

ホープ登場

気象観測員と気象器材整備員として技能を磨く毎日

美保気象隊

施野 元亮1士
岩田 明和1士

だいせん新聞をご覧の皆さま、こんにちは。今回は令和三年七月、美保気象隊に配属された新人、施野1士と岩田1士を紹介したいと思います。まず一人目は施野1士です。出身は島根県仁多郡奥出雲町です。趣味は音楽鑑賞とスポーツ。J-POPを中心に、流行りの曲を聴いています。スポーツは小学校ではバレー、中学校、ソフテニスとバドミントンを経験し、ソフトテニスは今でも続いています。実家に帰省した際は、弟に打ち方などのレクチャーをしたり、実際に試合をしたりと精力的に活動しているそうです。

職種は気象器材整備員で、業務では先輩の補助を行います。また業務上必要な知識である数学や電気関連の学習を意欲的に行っています。

気象隊期待の新人二名を、今後ともどうぞよろしくお願いたします。

【空士長 上村 隼介】

家庭訪問

飛行群第405飛行隊

佐々木 守人・礼子さん宅の巻

「家庭内の指揮系統を忘れるな！」



「かまくら」ですか！楽しそうですね。

だいせんをご覧の皆さまこんにちは！ 第405飛行隊として、初寄稿となる今回は、先任飛行管理員、佐々木1曹のご家庭を紹介させていただきます。

家族構成は大黒柱の奥様・礼子さんを筆頭に、稼ぎ頭・佐々木1曹、長男・綾太くん、長女・絢音ちゃん、の4人家族です。島根県雲南市出身の佐々木1曹と鳥取県米子市出身の奥様との出会いは17年前の米子市。縁結びの神様が引き合せてくれたのかもしれないね♡ 気になるお宅

は、米子市の白金台とも言われる西福原に令和3年4月に建ったばかり！ご自宅のこだわりは、生活動線を意識した無駄のない造り、自分の部屋(ご主人)、子供用のカウンターテーブル、神棚とのこと。

家族での休日の過ごし方を伺ったところ、皆で買い物や娘さん連れて公園に行ったり、家族それぞれがソロでの行動をとることもあるということで、家庭内でもソーシャルディスタンスが保たれているようです！ コロナ明けには、以前住んでいた東京に旅行に行きたいとのことなので、日頃から培ってきたウィルス対策を發揮し、楽しんでもらいたいものです！

そんなご家族からお父さんに一言、「いつもありがとう！でも、ギター道楽はほどほどに！」とのことでした！

職場紹介

管制業務を支えるため日々奮闘

美保管制隊整備班電気係

- 齋鹿 誠人 3曹
- 新川 剛史 3曹
- 稲田 侑真 3曹



うという隊員には「貯金はなくても家は建てられる！けど、お金は貯めようね(笑)」というアドバイスをしていただきました！

美保基地の皆さん、こんにちは！ 今回は美保管制隊の電気係の紹介をします。電気係は整備班に属しており、現在3名の少数精鋭で業務を実施しています。主な業務は、山陰の空

を飛ばす航空機の安全を担う管制業務を維持するために必要なレーダー装置や無線機器等、保有している器材への電力の安定供給です。日々の電源器材の保守整備、非常時の際に電力供給するのに必要な発電機等の電源器材の保守整備を実施しています。現在の電気係員は、3名とも3等空曹ということもあり、仲良く協力して頑張っています。

そこで電気係3名の紹介をしたいと思います。まずは電気係長である新川3曹(独身)、趣味は食の探求とゴルフです。美保管制隊に

来てからは山陰のグルメを毎週探求しており、また最近始めたゴルフも徐々に上達しているみたいです。もし、美味しいお店を探している方がいれば、電気係長の新川3曹に聞いてみるといいかもしれません。次に釣り名人



左から：齋鹿3曹 新川3曹 稲田3曹



場所は米子自動車学校のすぐ近くです。

私が、今回頂いたのは「海老塩ラーメン」でした。スープが体に染み込んでいくような優しい味で、どんぶりの中にある全ての具材が丁寧に作られた素晴らしい逸品でした。他にも以前に頂いた「のどぐる醤油ラーメン」も絶品でしたが、何を注文しても満足出来ること間違いありません。

同店舗は朝6時から営業をしているため、昼過ぎに来店すると数量限定のラーメンは品切れになっていることもあります。早めの来店をすることを勧めします。

【ラーメン大好き曹長】

係員その1、齋鹿3曹(独身)です。趣味は映画鑑賞と酒を飲むこと、地元南部町に帰省するたび一人BBQ等をして堪能しているそうです。南部町に興味のある方は、花回廊や緑水園、ホテルの里等の自然豊かな場所があるので是非来てくださるとのことです。最後に係員その2、稲田3曹(既婚)です。稲田3曹の趣味は釣りやツーリングで、釣りに関してはシーバ

【I LOVE山陰 S曹】

グルメスポット

元美保基地隊員が作る絶品ラーメン

がんこラーメン「華漸KAZEN」

米子市に店舗を構えた理由ですが、奥様のご出身が同市であったことと「ラーメン屋をするなら鳥取県がいいな」という理由だとのこと。



海老塩ラーメン。香りも最高です。

気がなるラーメンの定番はこつてり&あっさりラーメンなのですが、同店の凄いところは限定ラーメンのメニューの多さです。全種類を食べようとすると、メニューの多さにびっくりすると思います。全てのメニューが毎日提供されるわけではないのですが、その日に入手した食材を活用して、まさに日替わりの限定メニューが提供されるのがとても新鮮です。

【ラーメン大好き曹長】

超有名スイーツスポット

レジャー スポット

滋賀県近江八幡市「ラコリーナ近江八幡」

皆様、こんにちは！ 地元である滋賀県のレジャー スポットを紹介したいと思います。今回紹介するのは、滋賀県近江八幡市に店舗を構える「ラコリーナ近江八幡」です。この施設はその一風変わった風貌で噂になったのをきっかけにTVでも取り上げられ、ご存じの方もいらっしゃるかと思います。屋根一面が芝で覆われており映画や絵本に出てきそうな幻想的な建物であり、目を引くお店になっており、さながらジブリに出てきそうな見た目になっています。当施設は近江八幡に本拠を構える「たねや」グループが経営する複合施設で、和洋菓子、パームクーヘン、カステラ、ショコラなどお菓子好きを唸らせる店舗が並んでいます。特に、パームクーヘンは、「たねや」の洋菓子販売部門「クラブハリエ」が製造するお菓子で、全国の百貨店でも販売されています。当施設では、いつも行列ができ、早く並ばないと売り切れてしまうほどおいしいと評判です。敷地内には、フードコートやギフトショップ、カフェ、菜園、農園など豊かな自然を感じられる施設も併設されています。店舗の外観や中庭、内装もこだわっており、その見た目も相まって、非日常感を味わうことができます。写真映える風景なので、たくさんの方が携帯やカメラを携えて訪れます。是非、足を運んでみてください！ 非日常があなたを待っています！

【空士長 木村 大作】



ラコリーナ近江八幡のパームクーヘン

ひなまつり



あと少しでひな祭りの季節がやってきます。コロナ禍の1日も早い終息をお雛様をお願いしてみようかな。